

V. 啓発推進事業

1. リサイクルプラザ「彩生館」

ごみ問題の解決は行政だけの問題ではなく、市民や地域団体の意識や行動によって支えられるものであり、ごみ減量・リサイクルの推進は、市民・事業者・行政が協働し、それぞれの役割を果たすことによって効果が発揮されます。

このようなことから、平成9年4月に、市民の創意工夫と活力を生かした事業展開を行うための継続的な推進施設として和泉市リサイクルプラザ彩生館がオープンしました。

平成21年4月には、利用者が年々増加していることもあり、より広い展示場の確保を目的に工房施設を増築しました。

また、管理運営業務を平成17年度まではいずみリサイクル推進協会に委託しておりましたが、平成18年度からは指定管理者制度を導入し、平成26年度からハート企画を指定管理者として指定しております。

なお、令和2年度においても新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、令和2年4月7日から令和2年5月31日までの間の休館や、不特定多数の集客が予想される事業等を中止するなどの措置のほか、次の事業を行いました。

< 施設概要 > (令和3年3月31日現在)

所在地	和泉市室堂町 674 番地の 58 電話 0725-55-5060 FAX 0725-55-5459
構造	軽量鉄骨造り平屋建て (シルバーワークプラザと合築) 増築棟：木造平屋建て
敷地面積	2,421.14 m ²
建築面積	664.76 m ² (増築棟面積 104.96 m ² 含む)
延床面積	690.10 m ² (増築棟面積 128.60 m ² 含む)
床面積	539.42 m ² (増築棟面積 93.11 m ² 含む)

(1) 廃棄物の再生利用等の推進事業

粗大ごみの減量を図るため、不用品として市民から提供された自転車、家具、電化製品等の修理販売を行いました。

< 自転車販売等実績 >

繰越及び搬入件数	販売件数	販売金額	市民再生件数	部品取件数
301 件	140 件	906,500 円	3 件	68 件

< 家具・電化製品販売等実績 >

家 具			電 化 製 品		
搬入件数	販売件数	販売金額	搬入件数	販売件数	販売金額
1,015 件	1,045 件	2,100,200 円	231 件	208 件	272,450 円

< その他（衣類・陶器類等）販売実績 >

販売件数	販売金額
18,047 件	4,469,100 円

(2) リサイクル活動の推進事業

リサイクル活動の一環として、各種教室・環境講座、おもちゃの病院・交換会及びフリーマーケットを開催しました。

< 各種教室・環境講座開催実績 >

教室名	開催数	受講者数	受講料合計
パッチワーク教室	6 回	27 人	10,800 円
リフォーム教室 1	9 回	87 人	34,800 円
リフォーム教室 2	18 回	90 人	72,000 円
木工工作教室	3 回	13 人	2,600 円
染色教室	9 回	65 人	26,000 円
ガラス工芸教室	15 回	63 人	12,600 円
特別教室 1	7 回	47 人	9,400 円
特別教室 2	3 回	25 人	7,500 円
特別教室 3	2 回	16 人	6,400 円
特別教室 4	1 回	6 人	900 円
環境講座	6 回	24 人	0 円
合 計	79 回	463 人	183,000 円

< おもちゃの病院・交換会開催実績 >

項 目	開催数	持ち込み数	修理済数
おもちゃの病院	10 回	218 個	191 個

＜ フリーマーケット開催実績 ＞

会 場	開催数	出店数	出店料／回	出店料合計
彩生館（館内）	11回	60店	500円	30,000円
彩生館（館外）	14回	62店	300円	18,600円
南部リージョンセンター	5回	72店	1,000円	72,000円
泉北クリーンセンター	コロナ禍のため開催中止			
合 計	30回	194店	/	120,600円

（３）リサイクル情報の提供事業

●不用品情報提供

市民からの不用品「ゆずります・ゆずって下さい」の情報掲示コーナーを設け、掲示板に掲載（1件につき3ヶ月間掲示）し、活用は11件あり、成立は1件でした。

●図書等の貸出

リサイクルに関する図書やビデオ・DVDの貸出状況は51件であり、市民のリサイクル意識の高揚に努めています。

（４）賛助会員

リサイクル事業推進のため寄附金を募り、個人、法人の協賛会員の申込を受付しました。

個人：149人×2,000円＝298,000円

法人：6団体×5,000円＝30,000円

（５）来館者総数

令和2年度 34,512人 （前年度 59,818人）

2. 和泉市ごみ減量等推進員（リサイクル）制度

地域におけるボランティアリーダーとして、ごみの減量化・資源化及び適正排出に関する啓発活動及び環境美化の推進を目的に、平成7年5月から小学校区単位に約5～20名の「ごみ減量等推進員（リサイクル）」を委嘱し、地域住民への啓発・指導等の協力活動を行っています。

< 活動実績等 >

区分 年度	委嘱数	活動内容
平成30年度	222名	<p>6月：研修会・委嘱状交付式（参加者：96名） 内容/・委嘱状交付 ・推進員の活動方法 ・紙ごみ分別用紙袋について ・ごみステーション設備設置事業補助金について ・蜂の巣駆除費補助金について</p> <p>1月：推進員研修会（参加者：151名） 場所/和泉市コミュニティセンター 内容/環境シンポジウム 「明治・大正のゴミ問題～情けは人の為ならず～」 講師：旭堂南舟氏</p>
令和元年度	225名	<p>7月：研修会・委嘱状交付式及び 市長とのタウンミーティング（参加者：118名） 内容/・委嘱状交付 ・推進員の活動方法 ・市長とのタウンミーティング</p> <p>11月：推進員活動（参加者：42名） 場所/和泉府中駅、信太山駅、北信太駅、和泉中央駅 内容/生ごみ用水切りネット及び啓発用チラシの配布</p> <p>2月：視察研修会 場所/・大栄環境 株式会社 和泉リサイクルセンター（参加者：9名） ・アプラ高石（高石市、参加者：12名） 内容/・一般廃棄物処理場の見学（大栄環境） ・環境シンポジウム（アプラ高石） 「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト 泉北環境整備施設組合が取組む4Rとふるさとの 自然環境保護の関係性の解説 講師：環境省 森里川海プロジェクト副チーム長 大臣官房審議官 奥田 直久氏</p>

令和2年度	215名	6月：委嘱状及びアンケート送付（対象者：215名） 送付内容/ 委嘱状(令和2年度から就任した72名へ) 開催中止報告書及びアンケート依頼 「いずみプラスチックごみゼロ宣言」に関する アンケート いずみプラスチックごみゼロ宣言 8月：アンケート回答者へエコバッグを送付
-------	------	--

3. 小学校4年生向け副読本「ごみとわたしたち」の発行及び出前授業

和泉市の小学校4年生が授業でごみと生活について学習するため、授業内容を補足する資料として、毎年発行しています。また、平成20年度より、啓発促進のため、学校への出前授業を実施しています。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、出前授業を中止しています。

< 出前授業実績 >

年度 区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実施校数	9校	8校	中止
児童数	1,182名	842名	-
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「ごみを減らそう!」(3Rの説明) ・「ごみ減量チェックシート(小学生版)」(実践度チェック) ・和泉市ごみ等のポイ捨て及び飼い犬等の愛玩動物のふんの放置を防止する条例 ・パッカー車の実演 		

4. ごみの分別説明会

町会(自治会)等を対象に、ごみの分別排出のより一層の定着に向けて、必要に応じて説明会を行っています。

< 分別説明会実績 >

年度 区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実施団体数	3団体	1団体	2団体
参加人数	135名	20名	21名

5. 校区・地域美化清掃活動

●地域美化清掃活動

市内における環境美化活動の推進を図るため、いずみ環境美化キャンペーン実行委員会を設置し、平成6年度から毎年9月に、市民参加による市内一斉清掃活動を行ってきました。平成14年度からは、いずみ環境美化キャンペーンが定着してきたことから、市内の公共の場所の清掃活動をされている団体に対し、清掃用ごみ袋の無料配布及び回収を行っています。

< 活動実績 >

年度 区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動団体数	324 団体	316 団体	226 団体
延活動件数	797 件	831 件	664 件
ごみ袋配布枚数	大：77,365 枚 小：410 枚	大：57,974 枚 小：60 枚	大：54,451 枚 小：300 枚

●ボランティア清掃活動

市内の公共の場所の清掃活動をされている方に対し、清掃用ごみ袋の無料配布及び回収を行っています。

< 活動実績 >

年度 区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
登録者数	445 名	519 名	513 名
ごみ袋配布枚数	大：12,590 枚 小：1,210 枚	大：13,026 枚 小：1,339 枚	大：8,103 枚 小：1,173 枚

6. 「ごみの分け方・出し方」の発行終了とごみ分別辞典の発行

ごみの分け方・出し方及び収集日程表を市民へお知らせするため、毎年発行し、3月号広報にて全世帯に配布しましたが、令和2年度をもって発行及び配布を終了しました。

また、令和3年度からはごみ分別辞典を新たに発行し、令和5年度までの保存版として全世帯へ配布しました。

なお、下記配布場所の各施設にて転入者等へ配布できるよう常備しております。

< 配布場所 > (令和3年3月31日現在)

拠点名	所在地
和泉市役所	府中町二丁目7番5号
和泉シティプラザ	いぶき野五丁目4番7号
和泉市北部リージョンセンター	太町552番地
和泉市南部リージョンセンター	仏並町398番地の1
光明台サービスセンター	光明台三丁目2番5号
和泉市リサイクルプラザ彩生館	室堂町674番地の58
和泉市いずみの国観光おもてなし処(和泉府中)	府中町一丁目19番9号
和泉市いずみの国観光おもてなし処(和泉中央)	いぶき野五丁目1番1号

7. 啓発用分別ごみ箱の貸出

市内で実施する事業・イベント等でごみの減量、環境・リサイクル意識の普及啓発を図ることを目的に、平成22年7月よりごみ箱の貸出を行っています。ごみ箱は、「可燃物」(白色)、「缶・びん」(黄色)、「ペットボトル」(緑色)の3種類を用意し、希望に応じて貸出しています。

なお、令和2年度はイベント等が新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための開催自粛により、啓発用分別ごみ箱の貸出し実績はありません。

< 貸出実績 >

年 度 \ 区 分	貸出件数	延貸出個数	ごみ箱保有数
平成30年度	8件	125個	93個
令和元年度	12件	220個	93個
令和2年度	0件	0個	93個

8. 広報誌での啓発

ごみ減量・リサイクルに関する記事を「広報いずみ」に掲載、また必要に応じて特集号を掲載及び発行し、市民に対しての啓発を行っています。

< 掲載実績 >

年 度 \ 区 分	掲 載 記 事
平成30年度	<p>4月：一部の地域でごみ収集日時が変更</p> <p>5月：ごみゼロを目指して 電動式生ごみ処理機と生ごみ減量化処理容器の購入を補助 ごみステーション設置に補助金 蜂の巣駆除費に補助金 おゆずり★バザール</p> <p>6月：ハチ駆除の防護服の貸し出し セアカゴケグモの繁殖を予防しましょう 蚊を増やさないために 生ごみ処理容器の購入費を補助</p> <p>7月：和泉市リサイクルプラザの指定管理者を公募 ごみ減量等推進審議会の委員を募集 啓発用分別ごみ箱の貸出し 飼主不明の犬・猫など死獣等の休日受付 カラスや猫にごみを荒らされないために 夏休み宿題&自由研究やっちゃおう</p> <p>8月：ごみ分別アプリ「さんあ〜る」をご利用ください</p>

<p>平成 30 年度</p>	<p>9 月：台風、暴風、大雨時のごみ収集について 災害による浸水便槽臨時汲取り手数料の減免 飼主不明の犬・猫など死獣等の休日処理受付</p> <p>10 月：蜂の巣駆除費に補助金 秋祭り時のごみの収集時間が早くなります 12 回 泉北環境クリーンフェスティバル 生ごみ処理容器の購入費を補助</p> <p>11 月：和泉市一般廃棄物の搬入に係る協力金に関する条例の 制定 こども服等無料提供会「おゆずり★バザール」</p> <p>12 月：年末年始のごみ収集日 生ごみ処理容器の購入費を補助 ごみ等の排出マナーを守り正しい分別にご協力を</p> <p>1 月：台風 21 号にかかる感謝状の贈呈 年始のごみ収集確認を 環境シンポジウム 家庭用生ごみ処理機、減量化処理機などの補助</p> <p>2 月：家庭から出る古紙・古布類の集団回収を始めませんか</p> <p>3 月：発火の危険があるごみの出し方にご協力を</p>
<p>令和元年度</p>	<p>4 月：ごみの収集 大型連休中も通常通り収集 「水銀を含むごみ」の出し方が変更</p> <p>5 月：生活環境課からのお知らせ 各種補助事業 ごみの減量にご協力を 「食品ロス」を減らそう おゆずり★バザール</p> <p>6 月：蜂の巣駆除 蜂駆除の防護服の貸出 駆除費に補助金</p> <p>7 月：飼主不明の死獣の休日処理受付 カラスや猫にごみを荒らされないために 啓発用分別ごみ箱の貸出 セアカゴケグモの繁殖を予防しましょう</p> <p>8 月：災害による浸水便層臨時汲取り手数料の減免 台風や大雨時のごみ収集</p> <p>9 月：蜂の巣駆除費に補助金 蜂駆除の防護服の貸出</p> <p>10 月：秋祭り時のごみの収集時間が早くなります パブリックコメント(路上喫煙制限条例)</p>

令和元年度	<p>11月：第13回 泉北環境クリーンフェスティバル おゆずり★バザール 生ごみ処理容器の購入費を補助</p> <p>12月：【特集】まちも心もきれいに 年末年始のごみ収集日 年末の出し遅れたごみは自宅で 飼主不明の犬・猫など死獣等の休日処理受付 ごみの排出マナーを守り正しい分別を</p> <p>1月：家庭用生ごみ処理機、蜂の巣駆除等の補助 年始のごみ収集日の確認を</p> <p>2月：環境シンポジウム 家庭から出る古紙・古繊維の集団回収を始めませんか</p>
令和2年度	<p>4月：4月から新分別ごみの収集日時が変更</p> <p>5月：ごみ減量・蜂の巣駆除の補助制度</p> <p>6月：ごみ減量等推進審議会の委員 飼主不明の死獣(犬・猫など)の休日受付 セアカゴケグモの繁殖を予防しましょう カラスや猫にごみを荒らされないために</p> <p>7月：レジ袋削減にご協力を。7月1日からレジ袋が有料に 蜂の巣駆除費に補助金 啓発用分別ごみ箱の貸出</p> <p>8月：台風、暴風、大雨時のごみ収集 災害による浸水便槽臨時汲取り手数料の減免 やめよう歩きたばこやたばこのポイ捨て 啓発用分別ごみ箱の貸出</p> <p>9月：10月12日から30日の間、直接搬入ごみ受入れを 一時停止</p> <p>10月：台風、暴風、大雨時のごみ収集 災害による浸水便槽臨時汲取り手数料の減免 和泉府中駅と和泉中央駅で路上喫煙が制限</p> <p>12月：ごみ減量等推進審議会 ごみ等の排出マナーを守り正しい分別にご協力を ごみ収集日 年末年始の業務</p> <p>1月：パブリックコメント(第5次一般廃棄物処理基本計画) 年始のごみ収集日の確認を</p> <p>2月：古紙・古繊維の集団回収を始めませんか ごみ減量等推進審議会の開催</p>

9. 和泉市ごみ減量等推進審議会

本市におけるごみの減量対策等、廃棄物処理行政の進め方について、審議調査することを目的に、平成4年6月から和泉市廃棄物の減量推進及び適正処理に関する条例に基づき市長が委嘱する委員25名以内で組織された審議会を設置しています。

< 開催実績 >

区分 年度	開催日	審 議 案 件
平成22年度	5月26日	第3次一般廃棄物処理基本計画について
平成25年度	11月28日	和泉市における日常（可燃）ごみの有料化について
	2月5日	和泉市における日常（可燃）ごみの有料化について
平成26年度	5月26日	和泉市における日常（可燃）ごみの有料化について
	7月23日	和泉市における日常（可燃）ごみの有料化について
平成27年度	2月25日	1. 家庭系日常（可燃）ごみ有料化の状況について 2. 第4次一般廃棄物処理基本計画（素案）について
平成28年度	1月20日	1. 日常（可燃）ごみ有料化の状況について 2. 日常（可燃）ごみ有料化指定袋の収支及び関連施設費について 3. 容器包装プラスチックの分別収集について
平成29年度 平成30年度 令和元年度	未開催	
令和2年度	12月21日	第5次一般廃棄物処理基本計画（素案）について
	2月18日	第5次一般廃棄物処理基本計画（素案）の答申案について

10. ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」

スマートフォンが普及している現状を受けて、平成29年7月1日から、スマートフォン・タブレット用の無料アプリを利用して、収集日程や分別案内、その他ごみに関する情報を受けられるサービスを提供しています。

< 累計ダウンロード者数 >

年度	ダウンロード者数	ダウンロード者合計
平成29年度(7月～3月)	1,363人	1,363人
平成30年度(4月～3月)	3,237人	4,600人
令和元年度(4月～3月)	3,810人	8,410人
令和2年度(4月～3月)	3,737人	12,147人

＜ 機能一覧 ＞

名 称	内 容
収集日カレンダー	設定した地域の日常ごみ、資源物、新分別の収集日をカレンダー形式で確認することができます。 また、日時の設定をすることでごみの収集日前にアラームでお知らせすることができます。
ごみ分別一覧	品目名で検索することで、ごみの分別や処分方法を確認することができます。
パンフレット閲覧	市民に配布している「家庭ごみの分け方・出し方」や「家庭ごみ収集日程表」、「和泉市ごみ分別辞典」を閲覧することができます。
問い合わせ先	生活環境課や粗大ごみ受付センター等の問い合わせ先を確認することができます。
よくある質問	ごみの分別や処分方法等について問い合わせの多い内容をQ & A形式で掲載しています。
インフォメーション	ごみ等に関する、生活環境課からのお知らせを随時配信しています。

1 1. ごみステーション設備設置事業補助金

一般家庭から排出されるごみの収集において、狭隘な道路のため収集場所を確保できない場合に設置されているごみステーション設備の老朽化等による、交換等の設置に要する費用に対し、1回の申請で補助対象の経費の2分の1で50,000円を限度に平成30年4月1日から町会・自治会へ補助金を交付しています。

＜ 補助実績 ＞

年度	補助団体数	補助基数	補助金額
平成30年度	2団体	4基	200,000円
令和元年度	3団体	5基	244,000円
令和2年度	1団体	1基	45,100円

1 2. 蜂の巣駆除費補助金

高齢者(65歳以上)及び障がい者のみの世帯で蜂の巣を駆除できない場合に、自ら居住している建物のある敷地内にできた蜂の巣を市が指定する駆除業者へ依頼して駆除した世帯に対し、1回の申請で補助対象の経費の3分の2で20,000円を限度に平成30年4月1日から補助金を交付しています。

＜ 補助実績 ＞

年度	補助世帯数	補助金額
平成30年度	15世帯	168,400円
令和元年度	22世帯	265,200円
令和2年度	40世帯	612,300円

13. いずみプラスチックごみゼロ宣言

近年、不用意に捨てられたプラスチックごみが海洋に流れ込み、細分化されてマイクロプラスチックとして生態系に及ぼす影響が懸念されています。

プラスチックは、安価で使いやすいことから、私たちの生活の中では数々のプラスチック製品が使用されている一方で、不用意に捨てられたプラスチックごみが海洋に流れ込み、細分化されてマイクロプラスチックとして生態系に及ぼす影響が懸念されています。

和泉市ではこれまで市民・事業者・行政が協働して「美しいまちづくり」の一環として、ポイ捨てされたプラスチックごみなどが水路や河川を通じて海に流れ込まないように、地域清掃・ボランティア清掃などの活動を支援し、環境美化に取り組んできました。

この環境美化意識を更に醸成し、住民や事業所への3R（リデュース、リユース、リサイクル）運動の更なる推進、全庁をあげてのマイバック持参運動や使い捨てプラスチック代替製品の活用など、プラスチックごみゼロに向け、不断の取り組みを行うことを令和元年10月10日付けで宣言し、以下を行動指標として示しました。

<いずみプラスチックごみ削減に向けた行動指標>

(1) ごみは分別して適正処理しましょう

ポイ捨てしたごみに含まれる飲料用・包装用プラスチック製品、たばこのフィルターは、水路や河川から海に流れ込みマイクロプラスチックとなり、生態系に及ぼす影響が懸念されています。ごみは分別して適正に処理しましょう。

(2) マイバックを持参しましょう

レジ袋の使用を控え、過剰包装を断りましょう。

(3) 使い捨てプラスチック製品の使用を控えましょう

マイボトルの利用や代替製品の利用を心がけ、プラスチック製品を使用する場合はできるだけ長期間使用し、使用後は適正に処理しましょう。

14. リサイクル協力店

大阪府リサイクル社会推進会議の「リサイクルアクションプログラム」の事業として、平成4年9月から大阪府内一円で、ごみ減量化・リサイクル推進宣言店「エコショップ」の募集を行ってききましたが、平成25年3月に廃止となりました。それ以降は本市独自で取り組みを行っており、現在は市内で以下の18店舗がプラスチック容器等の自主回収にご協力いただいております。

＜ プラスチック容器等の自主回収店舗 ＞ (令和3年3月31日現在)

店 舗 名	住 所	牛乳パック	アルミ缶	ペットボトル	ペットボトルのキャップ	トレイ (発泡スチロール製)	トレイ (プラスチック製)	卵パック
ディオ 和泉店	池田下町 130 番地	○		○		○		
万代 和泉中央店	池田下町 377 番地の 1	○		○		○		
コープ 和泉中央店	いぶき野四丁目 5 番 19 号	○		○	○	○	○	○
イズミヤ 和泉中央店	いぶき野五丁目 1 番 11 号	○	○	○		○		
オークワ 和泉中央店	内田町一丁目 4 番 8 号	○		○		○		
オークワ 和泉小田店	小田町三丁目 10 番 1 号	○		○		○		
プライスカット 和泉鶴山台店	上町 436 番地の 4	○		○		○		
スーパーサンエー 光明台店	光明台三丁目 2 番 6 号	○	○	○		○		
デイリーカーナート 鶴山台店	鶴山台二丁目 1 番 5 号	○		○		○	○	
マルナカ 和泉店	寺田町二丁目 3 番 5 号	○		○		○		
スーパーセンターオークワ 和泉納花店	納花町 313 番地	○		○		○		
イオン 和泉府中店	肥子町二丁目 2 番 1 号	○		○	○	○		
KOHYO 光明池店	伏屋町三丁目 2 番 50 号	○	○	○		○		
万代 和泉府中店	府中町六丁目 14 番 25 号	○		○		○	○	
万代 和泉万町店	万町 1055 番地	○		○		○	○	
松源 COMBOX 光明池店	室堂町 824 番地の 36	○	○	○		○		
ダイエー 光明池店	室堂町 841 番地の 1	○	○	○		○		
松源 光明池店	和田町 256 番地	○		○		○	○	